

反復性中耳炎・滲出性中耳炎

監修／島根県斐川中央クリニック 院長 下手 公一

症状と所見

処方

比較的体力がある(実証)

急性期 → 葛根湯、葛根湯加川芎辛夷

便秘、腹部膨満感

肩こり → 防風通聖散

頭痛、脇腹のつかえ感、イライラ、多動的 → 大柴胡湯

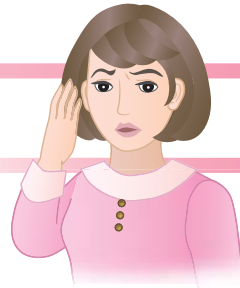


体力は中程度(中間証)

皮膚乾燥傾向、神経症的 → 荊芥連翹湯、柴胡清肝湯

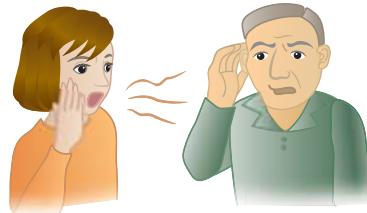
基本処方 → 柴苓湯、柴胡桂枝湯、小柴胡湯

副鼻腔炎、耳漏 → 十味敗毒湯、排膿散及湯



体力がない(虚証)

疲労感、貧血傾向、反復性化膿 → 十全大補湯、柴胡桂枝乾姜湯



1 point ワンポイント・アドバイス

反復性中耳炎には漢方薬が有効です。成人では荊芥連翹湯が基本処方となります。患者さんに多い虚弱体質にはその改善も念頭において黄耆を含んだ処方を用います。

滲出性中耳炎は、耳の聞こえが悪くなる、耳が詰まったような感じ、耳鳴りなどの症状がありますが、高齢者ではご本人が気付かない場合も少なくないので、周りの人が早く気付いてあげることも重要です。成人の滲出性中耳炎は、水滯の病態と捉えることができるため、利水作用のある柴苓湯が第一選択薬となります。炎症が軽微な慢性期には漢方薬が有効ですが、増悪期には抗生物質の併用も必要です。